



かどっぴー・かひっぴー

ふれあい

平成26年9月 NO6
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

今月は、子どものSOSサインと、研究授業の様子を紹介します！

2学期が始まりましたが、2学期は様々な問題が起こりやすい学期でもあります。そこで、今月は、子どもの生活をしっかり見守るためのポイント（子どものSOSサインを見逃さない）と、7月に西門川中学校で行った国語の研究授業の様子について紹介します。

子どもの様子が気になる、子どもが変わってきたと思った時は！

子どもが出す、小さなSOSサインを見逃さないようにしましょう。



運動会や体育祭前後には、気候や環境の変化もあって、体も心も調子を崩しがちになります。その変動は、小さなSOSサインとしてあらわれます。子どもが発するサインを見逃さずに、子どもの気持ちに寄り添って、しっかり話を聞くようにしましょう。そして、学校などの関係者と連絡をとって、早めに対応するようにしましょう。

子どもが発するSOSサインの例

厚生労働省の調査データから引用しました。



睡眠：よく眠ることは、心の健康に大切です！

- ・なかなか寝つけられないようだ。
- ・夜遅くまで起きている。
- ・朝、起きるのがつらそう、なかなか起きられない。
- ・睡眠のリズムがくずれている。
- ・眠れないと言う。または、寝すぎる。

食欲：ストレスや心の病の影響が出ます！

- ・食欲がない、食べる量が減った。
- ・逆に食べすぎる。
- ・とくにパンやご飯、お菓子などの炭水化物を欲しがる。
- ・急にやせた、あるいは太った。
- ・体重をとてにも気にしている。

体調：心の健康は、体調にあらわれます！

- ・体がだるそう。
- ・疲れている。
- ・元気がない。
- ・顔色が悪い。
- ・腹痛や頭痛、めまい、吐き気などを訴える。

行動：周囲が気づきやすいサインです！

- ・学校に行きたがらない。
- ・家から出ないでひきこもりがちになった。
- ・友達と遊ばなくなった。
- ・身だしなみにかまわなくなった。
- ・無口になった。
- ・挨拶をしなくなった。
- ・何度も同じ動作や行動をくりかえす。
- ・気持ちが抑えられなくなり暴力をふるう。
- ・何もしないで長い間ぼんやりしている。
- ・表情が変わらず、反応が少なくなった。
- ・独り言を言うようになった。

心の病気に気をつけましょう！

以上のようなサインがあったからといって、必ず心の病気とは限りません。しかし、これまでなかったのに、このようなサインが見られるようになった場合や、長く続くような場合は、それは心のSOSかもしれません。子どものSOSに気づくためには、子どもとのコミュニケーションが大切です。話をじっくり聞いて、子どもの変化をつかみましょう。



西門川中学校で研究授業を行いました！

小学生にも分かる修学旅行ガイドブックを作る学習です。

中学3年国語
修学旅行のガイドブ
ックをつくろう



西門川中学校の3年生国語で、研究授業を行いました。修学旅行で、見たり、聞いたりしたことをガイドブックにまとめて、11月の文化祭で小学生や地域の方々に紹介するための学習です。授業は、キャリア教育の考え方を生かして、友達と協力しながら、小学生に分かるように工夫しながら、ガイドブック作りに取り組みました。



元気に手をあげて発表する西門川中学校の3年生です。

元気いっぱい学習しました！

7名の3年生が、元気いっぱい学習に取り組んでいました。修学旅行に行って、見たり、聞いたりして、感動したことやみんなに伝えたいことを整理して、文化祭でみんなに発表するためのガイドブック作りに取り組みました。その時、一番大切にすることは、小学生にもわかるガイドブックを作ろう、ということです。このような気持ちは、相手の気持ちを考えることができる力を育てます。



学校図書支援員さんから、参考になる本を紹介していただきました。

学校図書支援員さんも授業に参加しました！

各学校を巡回している学校図書支援員さんにも協力していただきました。生徒は、ガイドブックを作るのにどんな本が参考になるのかなどを、支援員さんと相談していました。地域の人材でもある学校図書支援員さんに協力していただくことで、大人と会話をする機会ができ、コミュニケーション能力を高めることができます。また、学校図書支援員という仕事を知ることにもつながって、将来の職業選択に役立ちます。



ふせん紙を使って、色々な意見を出し合いました。

グループで協力して学習しました！

調べる学習では、KJ法（ふせん紙にたくさんの意見を書いて出し合う）という学習方法を使いました。出された沢山の意見を分類して、ガイドブックを書く時のポイントを決めました。小学生にわかるようにするためには、どんな工夫をするとよいか、たくさんの意見が出されました。説明を分かりやすくする、漢字に振り仮名をつけるなど、小学生をイメージしながら作りました。



子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に
気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）

63-1566

~~~~返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）~~~~